

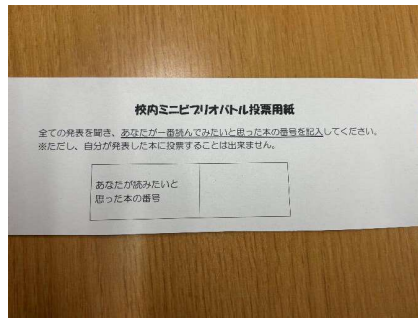
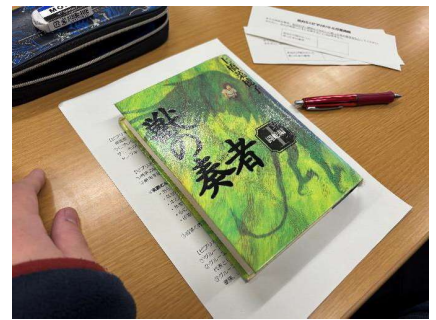


図書委員 『ミニ？ミニ？ビブリオバトル』を実施しました！

12月11日（水）放課後、図書委員を中心に『ミニビブリオバトル』を実施しました！『ビブリオバトル』とは、発表者がおすすめの本の魅力を時間を決め、紹介しあい、聞いていた人たち全員で「一番読みたくなった本」を決めるというもの。生徒たちは、4つのグループに分かれ、自分のお気に入りの本を1分間という短い時間で紹介していました。その後、投票を行い、各グループから代表を選出。改めて、代表がおすすめの本を全体に紹介しました！『**チャンプ本**』は機関工学類型3年 佐藤大空くん（渡波中出身）が紹介した『**夏へのトンネル さよならの出口**』でした！第2位は1票差で、1年2組 阿部 汐音さん（万石浦中出身）が紹介した『**夜が明けたら、いちばんに 君に会いに行く**』でした！

『ビブリオバトルとは』・・・

「ビブリオ」は書物などを意味するラテン語由来の言葉。「ビブリオバトル」とは、京都大学大学院情報学研究所の谷口忠大教授が考案した、ゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの「書評合戦」です。発表参加者（バトル）たちがおすすめ本を持ち合い、1人5分の持ち時間で書評した後、バトルと観客が一番読みたくなった本、「チャンプ本」を決定します。



自分のおすすめの本を紹介しました！短い時間ですが、一生懸命紹介していました！



参加者全員で写真撮影！

各グループの代表4名で写真撮影！

発表する生徒の話を、全員しっかりと聞いていました！「誰の紹介する本がおもしろそうかなあ・・・」

- 1年2組 佐藤 源太くん
- 1年2組 阿部 汐音さん
- 機関工学類型3年 佐藤 大空くん
- 生物環境類型2年 中村 光希くん